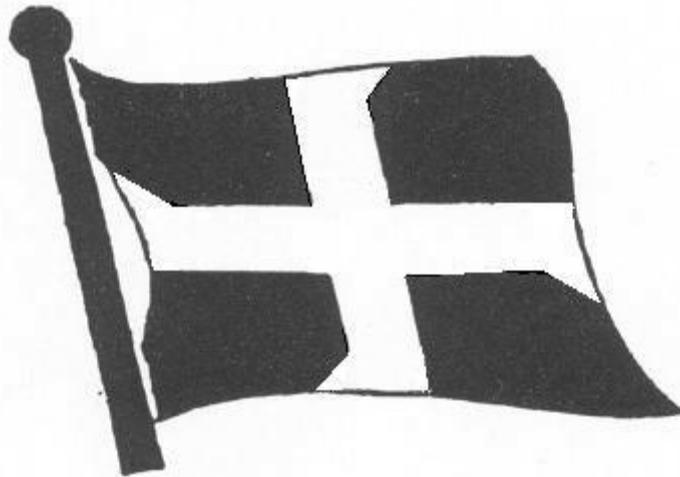


蒼穹 NEWS

号外

伊勢予選総括号

平成 29 年 6 月 24 日発行



～目次～

- 1 主将挨拶・監督挨拶・長距離 PC 挨拶
- 2 伊勢予選結果・詳細
- 3 選手からのコメント
- 4 応援にお越しいただいた OB の方
- 5 記録会等の結果(5/1~6/11)

1. 主将挨拶・監督挨拶・長距離 PC 挨拶

主将挨拶

6月18日に行われた全日本大学駅伝の関西学連予選会では、全日本大学駅伝出場となる3位を目標に掲げておりましたが、3位までの関西学院大学、立命館大学、京都産業大学や、3位を争った関西大学、大阪経済大学には大きく差をつけられ、龍谷大学にも敗れて7位という結果に終わりました。全く勝負にすらならず、これは掲げた目標に対して見合うだけの、関西上位校に立ち向かっていくための取り組みを、日々積み重ねることが全くできていなかったということに他なりません。平素より応援してくださっている蒼穹会の皆さまには、ご期待に副うような結果を残すことができず、大変申し訳ございません。

一部の選手に頼りきっている状況を打破しなければ、チームが変わることはありません。それは長距離パートに限らず、チーム全体として直面している大きな課題です。陸上競技を続けるからには、今までの行動では勝負の土俵にすら立てないことを理解して、勝負を決めるのは日々の目の前の行動と自覚し、勝つための行動を積み重ねる必要があります。チームの全員が、自分がやるという想いを行動に変えていく必要があります。ここまでの過程やこの伊勢予選の結果は変えることはできない以上、ここを転機とすることでしか、この伊勢予選を意味があったと言える試合にはできません。

次の対校戦としては6/30～7/2に西日本インカレがあり、そして七大戦を迎えます。昨年度よりチームは対校戦で満足いく結果を残しておりません。京大初の男女総合優勝を勝ち取り、変わった姿をお見せできるよう、部員一同精進いたしますので、今後とも変わらぬご支援ご声援をよろしくお願い致します。当日は夜遅くまで応援いただき、本当にありがとうございました。

京都大学陸上競技部主将 浅野 智司

監督挨拶

6月18日、西京極競技場において全日本大学駅伝予選会が開催されました。京都大学は7位に終わりました。今年は出場枠が3枠しかないという厳しい状況ではありましたが、3位まで8分、例年の出場ラインの4位までも7分の差。力の差をはっきりと示され、1組目から4組目まで苦しいレースが続きました。それでも、選手たちは懸命に少しでも前に向かって走ってくれました。

ただ、今回の敗戦は院生が出場者の過半数以上を占めてしまうという学部生の層の薄さを改めて感じた大会にもなったと思います。それは何も長距離に限った話ではありません。学部生が力をしっかりとつけていくことが、陸上競技部

を強くしていくためには必要です。だからこそ、今回の敗戦を糧にして学部生全員の力が試される七大戦では、部員一同最高の瞬間を迎えられるように頑張っていきたいと思えます。

最後になりましたが、蒼穹会員の皆様に競技場に足を運んでいただき、ご声援を下さりありがとうございました、今後も変わらぬご支援・ご声援のほどをよろしくお願ひします。

京都大学陸上競技部監督 紀平 直人

長距離パートチーフ挨拶

平素は大変お世話になっております。日頃からのご支援誠にありがとうございます。

さて、先日行われました全日本大学駅伝関西学連出場大学選考会において、我々京都大学は7位という結果に終わりました。3位の京都産業大学には8分半、4位関西大学、5位大阪経済大学には7分の差をつけられる惨敗です。

全日本大学駅伝の選考会に参加する以上、記念出場では意味がない、本気で全日本を狙いに行かないと出る意味がないと考え、3位を目標に部員一同取り組んできましたが、その取り組みが甘かったと言わざるを得ません。本気で目標に向かっていくその姿勢が胸を張れるものだったか、どれだけ目標に対して責任を持ってこられたか各部員が一度振り返ってほしいと思えます。悔しい感情がないのならそれは目標ではなくただの妄想です。目標に真摯に向き合い、そのプロセスを考え、あらゆる可能な手段を用いて達成する、それだけの気概を持って今後取り組んでいかねばなりません。

これで全日本大学選抜を入れても京都大学から伊勢に選手を送り出すことが3年ぶりにできず、京都大学としても3年連続伊勢路から遠ざかることとなります。全日本の舞台を経験したメンバーが減る中、今後伊勢予選を勝ち抜くため、また関西上位争いを続けるためにもこれからの取り組みが大事であり、特に学部生の成長が必須です。この試合から少しでも多く学び取り次につなげることで、成長を続けられるチームであるよう日々の活動に励んでまいります。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

京都大学陸上競技部長距離パートチーフ 柴田 裕平

2. 伊勢予選結果・詳細

伊勢予選結果

第 49 回 全日本大学駅伝対校選手権大会 関西学連出場大学 選考会

1 位	関西学院大	4:04:08.04
2 位	立命館大	4:05:08.10
3 位	京都産業大	4:06:00.80
(以上 3 校が全日本大学駅伝に出場)		
4 位	関西大	4:07:14.13
5 位	大阪経済大	4:07:38.68
6 位	龍谷大	4:13:58.46
7 位	京都大	4:14:25.21
8 位	近畿大	4:16:39.98

伊勢予選詳細

6月18日(土)

西京極総合運動公園陸上競技場

10000m 第 1 組

1 着	中谷 一平 (関西学院大 2)	30.36.73
2 着	森 太一 (立命館大 3)	30.42.82
3 着	北井 智大 (関西大 4)	30.43.55
12 着	岡野 颯斗 (京都大 M1)	32.01.10
19 着	寶 雄也 (京都大 M2)	32.43.94

1 組には岡野と寶が出場した。寶は 3000m 付近までは第 1 集団の中で走るが、その後ペースの変化について行くことができなかった。伊勢予選には今年が最後の出場となるだけに悔やまれる結果となった。

岡野はスタートから第 1 集団やや後方を走る展開となった。しかし徐々に差を広げられ、先頭との距離を詰めることはかなわなかった。直近に個人選手権にも出場していただけない、うまく調子を合わせられなかったと思われる。両者とも伊勢予選については複数回出場しており良い結果が期待されたが、チームにいい流れをもたらすことができなかった。(大橋)

10000m 第 2 組

1 着	岡田 浩平 (立命館大 1)	31.12.93
2 着	上坂 佑太 (京都産業大 3)	31.14.04
3 着	平田 佳祐 (関西大 1)	31.15.93
11 着	原田 麟太郎 (京都大 2)	31.38.03
17 着	谷口 博紀 (京都大 3)	32.27.20
20 着	松葉 悠剛 (京都大 M2)	32.39.71

比較的気温が低くコンディションがいい中で 2 組目がスタート。去年の雪辱を晴らしたい谷口、初出場である原田、復帰を果たし自身最後となる伊勢予選に挑む松葉と三選手とも状況は違うが気合は十分であった。

一キロごとのラップが 10 秒近く上がったたり下がったりするなど序盤からペースの変動が激しく、厳しいレースとなった。京大の 3 選手もなんとかくらくらいついてきたかったが、6000m を過ぎたあたりで松葉が、その一周後には谷口が離れてしまう。谷口はなんとか粘ろうとしたがペースアップする先頭に追い付くことはできず、松葉とともにずるずると落ちて行ってしまった。そのような中、原田は 9000m 手前まで先頭についていき、ラスト一キロも先頭に置いて行かれはしたが三人の中で最も速く走った。原田は 2 回生ながら厳しい展開のなかで見事に PB を更新し強さを見せた。ただそれでも目標を達成することはできず、京都大学としてはさらに苦しい展開となってしまった。(小原)

10000m 第 3 組

1 着	藤原 直樹 (関西学院大 4)	30:14.23
2 着	坂東 剛 (関西学院大 3)	30:16.85
3 着	辻村 公佑 (立命館大 3)	30:21.58
15 着	下迫田 啓太 (京都大 M2)	31:41.46
21 着	稲垣 達也 (京都大 M1)	32:06.69

伊勢予選 3 組目には下迫田、稲垣が出場した。レース前半、例年より少し速めのペースだが、下迫田、稲垣の両名とも果敢に先頭集団に食らいついていった。4400m を過ぎたころ関西学院大学の選手が先頭に出る。それを皮切りに先頭集団のペースが上がり、

下迫田、稲垣、共に集団から離されていってしまう。先頭集団から離れた後、2人で一定のペースでおすも、6000mを過ぎたところで稲垣が離れてしまう。下迫田はその後一定のペースを守りラスト 1000m でスパート、約 31' 40 でゴール。稲垣は下迫田から離れた後、大きくペースを落としてしまっても、ラスト 1000m を、意地を見せ 3 分 10 秒弱で回り、約 32' 05 でフィニッシュした。(大下)

10000m 第 4 組

- | | | | |
|------|-------|-----------|----------|
| 1 着 | 石井 優樹 | (関西学院大 2) | 30:07.46 |
| 2 着 | 野中 優志 | (関西学院大 4) | 30:08.20 |
| 3 着 | 奥村 杏平 | (京都産業大 4) | 30:12.93 |
| 20 着 | 久米 祐輔 | (京都大 M1) | 31:20.95 |
| 21 着 | 柴田 裕平 | (京都大 4) | 31:22.22 |
| 25 着 | 尾崎 拓 | (京都大 4) | 31:47.56 |

4 組には久米、柴田、尾崎が出場した。レースは 5000m まで集団で 3' 05/km 辺りのペースで進んでいったが、それ以降先頭がペースアップして 3' 00/km を切るペースとなり、久米、尾崎は集団から離れてしまった。柴田も 7000m 辺りまでは先頭集団についていったものの、それ以降離されてしまい上位校との力の差を見せつけられる形となった。(南井)

3. 選手からのコメント



1 組目を走らせていただきました M1 の岡野です。当日はたくさんの応援、サポート本当にありがとうございました。1 組目ということで、私がチームへの流れを掴むことが必須の状況でありながら、勝負すべき相手と全く勝負できず、本当に申し訳ないです。次は関西学生駅伝に向けて練習を積んでいきたいと思います。(岡野 M1)



熱い応援ありがとうございました。結果としては惨敗であり、自分自身の走りも不甲斐ないものとなってしまいました。この伊勢予選に向けて本気で取り組んできましたが、その本気ではまだまだ力が及ばないということを痛感させられました。全日本への挑戦は今回で最後であり来年リベンジできないという虚しさはありますが、今回

の負けを無駄にせず自分を変えるきっかけにして強く生まれ変わるようにしていきます。(寶 M2)



応援ありがとうございました。最後で離されたのは、自分に勝てなかったからにはほかありません。2回生唯一の出走者として、競技面・精神面でもっとチームを引っ張っていく選手になります。(原田 2)



沢山の応援ありがとうございました。序盤から消耗してしまい、全く勝負できませんでした。それでも皆さまの声援に背中を

押していただき、最後まで前を見て走り切ることができました。今回の悔しさを忘れず、精進してまいりますので、よろしくお願いいたします。(谷口 3)



レース当日を含め、日々の厚いご支援に感謝申し上げます。私自身4年ぶり最後の伊勢予選でしたが、ペース変動の激しい難しいレースで、上位校には全く勝負させてもらえませんでした。ただの「悔しい」に収めず、院生選手としていかに実力をつけてチームに貢献するかだけを考えて残り半年の競技生活を過ごそうと思います。(松葉 M2)



3組を走りました、M2の下迫田です。たくさんの応援ありがとうございました。個人としてもチームとしても惨敗で、悔しさと申し訳なさでいっぱいです。しかし、僕にとっては最後の伊勢予選でしたので、この悔しさをぶつけるべき所はもうありません。全日本大学駅伝に出たいという想いで走ってきたこの6年間に、悔いはないです。この京大チームで全日本大学駅伝を目指すことができ、そしてたった一度ではありましたが伊勢路で襷を繋ぐことができ、本当に幸せでした。ありがとうございました。なお、僕は11月の関西学生駅伝をもって引退する予定です。最後は笑顔で終わりたい。そのために、残りの数ヶ月間、全力で頑張ります。秋シーズンにご期待ください。(下迫田 M2)



4回連続の出場で、今年は昨年に引き続き3組でした。雰囲気やペース変化にはある程度慣れており、今回も一度ペースが落ち着いてからペースアップがあることはわかっていましたが、それに耐える練習の出来が不十分でした。ピーキングは上手くいっていただけに悔やまれます。ご声援ありがとうございました。秋の駅伝では必ずや結果でお返しします。(稲垣 M1)



当日は長時間の応援ありがとうございました。熱い応援を頂いたのにも関わらず、このような結果となってしまい、申し訳ありません。僕自身4組目で果たすべき役割を達成することが出来ず、情けない結果となってしまいました。次の世代が良い結果

を出して皆様に恩返し出来る様、今感じている悔しさを原動力にして、後輩と共に強くなっていきたいと思います。本当にありがとうございました。(久米 M1)



チーフとして最終組でなんとしても結果を出したいところだったが、不調から抜け出せない不安な状態そのままに後半は先頭集団からずるずる離される厳しいレースになった。伊勢駅伝に向けた気持ちを見せることができない悔しい試合となったが、また今後の対校戦で雪辱を果たしたい。(柴田 4)



5000m 過ぎのペース変化に対応できず集団から離れてしまいました。その後もペースを保てず、4組を任せて頂いたのに情けない限りです。応援有難うございました。(尾崎 4)

4. 応援にお越しいただいた OB の方

御名前	御卒業年度
市川 哲様	S 3 8
藤原 忠義様	S 4 1
森本 正幸様	S 4 1
山本 和賢様	S 4 3
勝村 弘也様	S 4 4
中村 茂夫様	S 4 8
池本 忠司様	S 4 9
三好 稔彦様	S 5 4
熊谷 元様	S 5 9
天野 康平様	H 2 9
海老原 脩様	H 2 9
福島 快様	H 2 9
山岡 隆央様	H 2 9
山木田 雅様	H 2 9

5. 記録会等の結果(5/1~6/11)

平成 29 年度奈良県陸上競技選手権大会(鴻ノ池 5/4,5)

男子

▼400m

眞杉 陸 51.10

女子

▼円盤投

横山 優花 38.77 4位 PB **蒼穹新**

第 56 回福井県陸上競技選手権大会(福井県営 5/6,7)

▼400mH

小林 直礼 65.37 PB

長崎 裕貴 予 60.13

決 60.55 7位

第 2 回高校記録会(皇子山 5/5,6)

▼400m

小谷 哲 49.37 CB

加藤 陸至 50.69

▼棒高跳

珍坂 涼太 4.2

珍坂 涼太 4.0

小野坂 健 NM

▼円盤投

大橋 悟 36.78

▼ハンマー投

浅野 智司 39.14

第 4 回木南道孝記念陸上競技大会(ヤンマースタジアム長居 5/7)

▼110mH

田中 伸幸 15.37 +1.6

福島 理 15.4 -0.2

小野 貴裕 15.5 -0.2

黒瀬 慶 16.1 +0.2

海南市民総合スポーツ大会(於紀三井寺 5/7)

▼3000m

松葉 悠剛 8.51.53 優勝 PB

谷口 博紀 8.57.11 2位 PB

第 72 回国体 1 次選考会・第 3 回京都陸協記録会(西京極 5/14)

▼800m

宮崎 奨之 2.01.65

▼110mH

小野 貴裕 15.78 -2.7

第1回宇治市陸上競技協会記録会(太陽が丘 5/20)

▼100m

林 聖也 11.67 -1.2

坂口 雄太 11.76 -1.1

▼1500m

河村 一輝 4.38.60

第4回強化・普及記録会(鴻ノ池 5/20)

▼ハンマー投

若園 直樹 47.90

第71回大阪大学・名古屋大学対校陸上競技大会(OP)(服部緑地 5/27)

男子

▼100mOP

小野 貴裕 11.34 -0.5

珍坂 涼太 11.47 +1.7

平島 敬也 11.62 -1.9

林 聖也 11.64 -1.9

岡本 和也 11.70 -1.9

西脇 友哉 11.76 +0.4

田中 智也 11.98 +1.7

福島 理 12.00 -0.5

清水 良輔 12.09 +1.7

▼200mOP

岡本 和也 23.20 -2.8

西脇 友哉 23.34 -1.7

田中 智也 23.65+0.5 大学初

南井 航太 23.69 -1.9 PB

福島 理 24.31 -1.9

清水 良輔 24.50 +0.4

▼400mOP

水野 廉也 51.20 CB

岡本 和也 52.94

▼110mH OP

田中 伸幸 15.67 +0.4

小野 貴裕 15.72 +0.4

福島 理 15.97 +1.6

松下 隼人 16.31 +1.6

平島 敬也 17.71 +1.6

▼400mH OP

五十嵐隆皓 57.50

平田 泰行 59.20

川崎 皓斗 59.95

福島 理 60.06

▼5000mW OP

亀田孝太郎 23.15.57

▼棒高跳 OP

珍坂 涼太 4.2

▼走幅跳 OP

南井 航太 6.52 +0.6 PB

松下 隼人 6.41 +1.5

小野 貴裕 6.28 +0.5

平島 敬也 6.10 +1.2

▼円盤投 OP

大橋 悟 38.77

松井 そら 29.49 PB

平島 敬也 26.84

澤 薫 NM

▼砲丸投 OP

澤 薫 8.36

▼ハンマー投 OP

若園 直樹 46.52

大橋 悟 33.06 PB

浅野 智司 NM

▼やり投 OP

澤 薫 40.80

女子

▼100mOP

宮崎 伶菜 14.77 -2.0

▼200mOP

後藤 加奈 27.89 -1.2

▼400mOP

後藤 加奈 62.47

▼走幅跳 OP

宮崎 伶菜 4.23 +1.0

▼円盤投 OP

横山 優花 34.35

▼砲丸投 OP

横山 優花 10.07

福井 優輝 7.79

▼ハンマー投 OP

横山 優花 29.41 PB 蒼穹新

▼やり投 OP

宮崎 伶菜 29.41

平成29年度第2回京都産業大学長距離競技会(京産大 5/27)

▼800m

田中 達也 1.59.68

立花 孝裕 2.01.28

宮崎 奨之 2.03.78
永岡源太郎 2.04.06
川岸 亮平 2.04.29 PB
▼1500m
岡野 颯斗 3.52.48 PB
平中 章貴 4.24.24
▼3000mSC
土田 侑秀 9.52.26 大学初 PB

第3回国士館大学記録会(国士館大学 6/3)

▼10000mW
田中 雄也 47.20.87

第77回愛知陸上競技選手権大会兼国体選手選考会名古屋地区予選会(瑞穂 6/3,4)

▼800m
永岡源太郎 2.02.20
▼円盤投
金子 溪人 31.51 7位
▼砲丸投
金子 溪人 10.21 PB

第14回田島直人記念陸上競技大会(維新百年記念公園陸上競技場 6/4)

男子
▼100m
土屋 佑太 予 11.05 +2.2
澤 薫 予 10.84 +3.8
B決 10.85 +2.2
安藤 滉一 予 10.76 +1.9
B決 10.86 +2.2

▼三段跳
三神 惇志 14.30+1.1
▼やり投
中山 奎吾 57.60
▼走幅跳
渡辺 祥 NM

女子
▼やり投
中野 水貴 36.66

2017 日本学生陸上競技個人選手権(Shonan BMW スタジアム平塚 6/9, 10, 11)

男子
▼400m
紀平 直人 50.67
▼800m

木村 佑 1.57.08
▼1500m
岡野 颯斗 4.06.25
▼10000mW
高野 圭太 44.38.69 27位
女子
▼10000mW
高野 寛子 51.52.21 12位

平成29年度第3回京都産業大学長距離競技会(京産大 6/10)

男子
▼800m
岡本 郁翔 1.57.78 大学初 PB
▼1500m
平中 章貴 4.17.59
▼5000m
川井 拓哉 15.42.34
潮崎 羽 16.00.07 PB
女子
▼800m
岸本 絵理 2.21.18
▼3000m
増田 茄也子 10.51.17

兵庫実業団記録会(ベイコム陸上競技場 6/10)

男子
▼100m
庄司 溪 11.38 -1.5
加藤 寿昂 11.39 -0.5 大学初
珍坂 涼太 11.78 -2.8
岡本 和也 11.82 -2.7
林 聖也 11.92 -2.8
五十嵐隆皓 12.10 +0.4
坂口 雄太 12.19 -1.1
▼200m
岡本 和也 23.07 -2.0
西脇 友哉 23.35 +0.3
水野 廉也 23.59 -1.8
加藤 寿昂 23.81 -1.3 大学初
清水 良輔 25.01 -1.8
▼400m
加藤 陸至 50.90
水野 廉也 51.18
田中 智也 51.23
▼5000m
谷川 尚希 15.50.72

小柴 鷹介 15.56.31 PB

渡邊 駿 16.00.69

清水 秀広 16.47.91 PB

▼走幅跳

南井 航太 6.09 +2.0

▼三段跳

五十嵐隆皓 12.90 +0.4

▼円盤投

五十嵐隆皓 24.17

女子

▼100m

川崎 仁美 13.51 -1.9

菅野 紗希 14.07 -1.9

後藤 加奈 14.14 -2.6

宮崎 伶菜 14.95 -0.7

▼400m

後藤 加奈 61.41 CB

川崎 仁美 62.14



蒼穹ニュース 平成29年度 号外
平成29年6月24日発行

発行所：京都大学体育会陸上競技部
編集者：潮崎羽・水野廉也・三谷圭（副務）
特別協力：秋本啓太・三田村侑紀・山内美佳（学連員）
大前晃一・糠谷充孝（記録係）・土田侑秀（HP 係）
写真担当：土屋維智彦・広川知佳・福井優輝

陸上競技部 HP <http://www.athletics.kusu.kyoto-u.ac.jp/>
陸上競技部記録 HP <http://www.athletics.kusu.kyoto-u.ac.jp/kiroku/index.htm>
関西学連 HP <http://gold.jaic.org/jaic/icaak/index.htm>
メールアドレス onyourmarks.136@gmail.com（水野）